

編集後記

今年は、年明けから今日に至るまで、新型コロナウイルス感染の影響が地球を覆い、日々更新される感染者数は万人の関心事となり、その数値に一喜一憂する毎日が続いています。本来、今夏はオリンピックで大いに賑わい、その余韻を残したままパラリンピックが盛会となるなか、本学会の第23回学術集会在大阪で開催される予定でした。急な変更事項が重なり、学術集会長始め理事・関係者のみなさまのご苦勞はいかばかりかとお察し申し上げます。

今年度初の編集委員会もオンラインで開催されました。ITに疎い人間は戸惑いも多いですが、委員のみなさまと画面を共有でき、査読委員のみなさまのご尽力のもと、例年どおりの学会誌発行に至り心強く感じています。

今回のコロナ禍においては、新たな感染症の恐ろしさと公衆衛生の重要性を誰もが実感し、100年前のスペイン風邪流行時の市井の人々の暮らしぶりも注目されました。そして、新型コロナウイルスと共に生きていく「新たな生活様式」が始まろうとしています。今号の掲載論文は、母親としての保健師、専門職として活動する保健師、そして地域包括支援センターの看護職、外来看護師と、地域で活動するさまざまな看護職に焦点が当てられています。「新たな生活様式」の定着に向け、人々の行動変容に関わる看護職の活動も、今後の関心事ではないかと思います。

個人が免疫力を有し感染予防行動を励行することで集団感染の拡大を防ぎ、医療・経済双方の崩壊を阻止し、国と世界を守ることが求められています。人命救助はもとより、人々の安定した生活を守ろうとする看護職の活動と、その本質を究めようとする専門職の姿勢を後世に残せるように、発信し続けることが本学会誌の大切な使命であることを改めて感じています。

(上野まり)

「日本地域看護学会誌」投稿論文の締切について

投稿論文は随時受け付けますが、1月20日、5月20日、9月20日で締め切り、審査を行います。ご投稿をお待ち申し上げます。

日本地域看護学会誌 第23巻第2号
Journal of Japan Academy of Community Health Nursing Vol.23, No.2

発行日 2020年8月20日

発行 一般社団法人日本地域看護学会
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-1-1 (株)ワールドプランニング内
E-mail : ckango@zfhv.ftbb.net
http://jachn.umin.jp
発売元 株式会社 ワールドプランニング
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-1-1
Tel : 03-5206-7431 Fax : 03-5206-7757
E-mail : world@med.email.ne.jp http://www.worldpl.com
振替口座 : 00150-7-535934